

一般社団法人 日本真空工業会 CS委員会

第22回『作業安全教育講座』in 関西 プログラム

開催日時：2019年2月8日（金） 13:00～16:30（12:30より受付）

開催場所：日本電子株式会社 西日本ソリューションセンター セミナールーム

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5丁目1-4番5号（ニッセイ新大阪南口ビル）

※JR新大阪駅 中央口より徒歩5分 又は 地下鉄御堂筋線 7番出口より徒歩2分

※各講演資料は、講座会場での当日配布となります。HP掲載はありません。

1. 開会	13:00 ~ 13:10
2. 講演	
1) 作業員が遭遇した危険な事例及び改善事例集	13:10 ~ 14:10 (60分)
2) 誤操作による災害を防ぐために	14:10 ~ 15:10 (60分)
3. 休憩	15:10 ~ 15:25 (15分)
4. 講演	
3) 統計でみる製造業での労働災害発生状況	15:25 ~ 16:25 (60分)
5. 閉会	16:25 ~ 16:30

※各発表に質疑時間（5分程度）含む

一般社団法人 日本真空工業会 CS委員会
第22回『作業安全教育講座』in 関西 アブストラクト

講演内容

1) 作業員が遭遇した危険な事例及び改善事例集

島津産機システムズ株式会社 木田 康夫 氏

CS委員会では、企業活動を継続する上において最も重要なテーマである「安全」について取り上げ、設備や装置の取り扱い時の事故防止や人体への影響、健康に関する最新の情報をまとめ、提供しています。今回は会員各社との意見交換を元に作成した小冊子、「作業員が遭遇した危険な事例集」と「失敗から学ぶ改善事例集」の中から抜粋した項目をご紹介します。

2) 誤操作による災害を防ぐために

マスターロック・セントリー日本株式会社 濱田 昌彦 氏

労働災害のなかでも絶対に避けなければならない一つに「他人の誤操作による災害」があげられます。これは機械の掃除、給油、検査、修理または調整を行っている間に、第三者が機械を起動させ、被災する災害です。この災害を防止し、より確実に安心して作業ができるように、この「ロックアウト」をご提案いたします。

3) 統計でみる製造業での労働災害発生状況

独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 三浦 崇 氏

災害の減少を推進するためには、まずは労働災害の現状を知り、さらには特に重点的に取り組むべき事案は何かをはっきり意識して、対策を考案していくことが大切です。事案や状況を把握する方法の一つに災害統計分析があります。今回は、感電災害を季節で分析した結果や、「転倒」「はさまれ巻き込まれ」災害などを年齢で分析した結果などをご紹介します。